

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2010.1
197

新年明けましておめでとうございます。

昨年はサブプライムローンに始まりリーマンショックとイナテックも創業以来始めてすみません邦松会長の創業期は今では想像できないくらい大変だったようです。(の大不況でしたが、皆さんの努力のお蔭とお客様の頑張りでの70%くらいまで戻すことができました。

しかし、経常利益ペーパーを考えてみますとまだ巨大戦艦で小回りのきいている状態とは言えません。

やはり少数精鋭で各人が定時内を120%のスピードと内容でやらなくてはならないと思っております。

“少数精鋭”とは少人数で精鋭であることで

はなく

「少数にするから精鋭になるんだ」と歴史の大先輩がおっしゃっていたことを思い出しました。

今年からは今までの世界ではなく、自動車業界が激変する時代となりますので今までの体脂肪の高い高コレステロールのデブ体質からスマート(賢い)な筋肉質のイナテックに変身しなければなりません。

自動車部品業界の行方

前述では「自動車業界が激変する」と書きましたが、私論ではありますが色々な情報を整理して説明します。

【事実】

- 日本国政府は2020年までにエコカー(定義ははっきりしていないようですが)を4割にする。
- 石油は2020年がピークでそれ以降は少量ずつ使う(原油は値上げ)
- CO₂問題(京都議定書・COP15)これらの環境からしてハイブリッドから電

気自動車に転換していくことは間違いない事実です。

そして世界人口 1 の中国が自動車生産台数で世界一位となり名実共に世界の自動車生産工場になっていきます。つまりトヨタブランドのメイドイン中国、(日産ブランド・ホンダブランド・フォルクスワーゲンブランド)安価な自動車は全て中国製の時代が来ても不思議はありません。

また2020年までの自動車の主役はハイブリッド車になりやはりそれは電気自動車の時代が来るようです。

そこで電気自動車の問題としてはリチウムイオン電池の製造で現在では一個200万円で車体が200万円だそうです。つまりもうすでに400万円ではできませんがLiイオン電池の供給と性能信頼性の保証がネックのようです。

それにしても2020年には全体の10%は実現するようです。

つまりガソリンを使うエンジンとA/Tの組み合わせのスタイルは2015年くらいまでと考えて方向性としては決して間違っていないと考えます。ただしエタノール燃料が開発されるとエンジン

AノTスタイル現インフラがすべて使えるよう
ですがCO₂問題は必ず問われます」

だからイナテックの大量生産型から自動車
部品以外からでも受注できるように小ロット量
製品が効率よくできるシステム作りと人材の育
成が急務なわけです。

もちろん現AノT部品の量産技術や工程内
不良低減(ゼロ)に向けては必須条件です。これ
さえもできなければ(AW様同等の工程内不良
レベル)次期モデル(ハイブリット等)の受注はあ
るわけがないのです。

いち早くこの時代を認識し自分が何をせね
ばならないかを考え前向きにチャレンジします
ので宜しく願っています。

“生産管理板”ありがとう活動

ありがとうは魔法の言葉

イナテックではライン作業をしていただいでい
る方々に毎日毎時生産管理板に「出来高」「不
良数」「刃具交換」「チヨ」停」等々を記入してい
ただいております。

本来、生産管理板は「何のために」「誰のため
にあるのでしょうか。それは管理・監督者
(GM・GL)の方々の「気づき」のための道具なわ
けです。

その気づきでライン作業の方々が楽に、いい
仕事ができるように改善していくことで
す。それがフォローできていないのが実態です。
そこでもう一度原点に帰って生産管理板に記
入していただいたお礼に「ありがとう」の声掛け
をして「コミュニケーションを深めよう」といつもで
す。

(ハシタタイムより)

「ありがとう」といふ言葉は、相手に関心を持
ち、良い面を意識することから発せられます。受
け手は、自身の行動を受け入れられた「認め
られた」と言いつ気持ちや「自分に興味を持って

くれているのだ」という親密な感情をそこに見
出し、次もしてあげたいといつ心が喚起され
ます。そして両者(GM、GLと作業者)には、そ
ういった気持ちをベースに機会があれば声を掛
けようといふ機運が高まり、お互いに有益な情
報を共有し合う友好的関係が築かれていきま
す。

つまりすばらしい生産ラインが出来上がるわ
けです。

まずはモデルラインを決めGLさんは2回ノ
日、GMさんは1回ノ日巡回し皆さんに「ありが
と」と声をかけさせていたいただきますので宜し
く願っています。

気持ちの良い2010年にしますので御協力をお
願いたします。